表１－１　　法令で定める水質検査項目の基準値と検査頻度（水質基準項目）

水質基準項目			基準値 (mg/L)	法令で定める検査頻度
番号	項目	分類		
基 01	一般細菌	病原生物	100 集落以下/1mL	月１回以上
基 02	大腸菌		検出せず	
基 03	カドミウム及びその化合物	金属	0.003 以下	３ヶ月に１回以上
基 04	水銀及びその化合物		0.0005 以下	
基 05	セレン及びその化合物		0.01 以下	
基 06	鉛及びその化合物		0.01 以下	
基 07	ヒ素及びその化合物		0.01 以下	
基 08	六価クロム化合物		0.02 以下	
基 09	亜硝酸態窒素	無機物質	0.04 以下	
基 10	シアン化物イオン及び塩化シアン		0.01 以下	
基 11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		10 以下	
基 12	フッ素及びその化合物		0.8 以下	
基 13	ホウ素及びその化合物	金属	1.0 以下	
基 14	四塩化炭素	一般有機化合物	0.002 以下	
基 15	1,4-ジオキサン		0.05 以下	
基 16	(ｼｽ,ﾄﾗﾝｽ)-1,2-ジクロロエチレン		0.04 以下	
基 17	ジクロロメタン		0.02 以下	
基 18	テトラクロロエチレン		0.01 以下	
基 19	トリクロロエチレン		0.01 以下	
基 20	ベンゼン		0.01 以下	
基 21	塩素酸	消毒副生成物	0.6 以下	
基 22	クロロ酢酸		0.02 以下	
基 23	クロロホルム		0.06 以下	
基 24	ジクロロ酢酸		0.03 以下	
基 25	ジブロモクロロメタン		0.1 以下	
基 26	臭素酸		0.01 以下	
基 27	総トリハロメタン		0.1 以下	
基 28	トリクロロ酢酸		0.03 以下	
基 29	ブロモジクロロメタン		0.03 以下	
基 30	ブロモホルム		0.09 以下	
基 31	ホルムアルデヒド		0.08 以下	
基 32	亜鉛及びその化合物	金属	1.0 以下	
基 33	アルミニウム及びその化合物		0.2 以下	

水質基準項目			基準値 （mg/L）	法令で定める 検査頻度
番号	項目	分類		
基 34	鉄及びその化合物	金属	0.3 以下	3 ヶ月に 1 回以上
基 35	銅及びその化合物		1.0 以下	
基 36	ナトリウム及びその化合物	味覚	200 以下	
基 37	マンガン及びその化合物	色	0.05 以下	
基 38	塩化物イオン	味覚	200 以下	月 1 回以上
基 39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)		300 以下	3 ヶ月に 1 回以上
基 40	蒸発残留物		500 以下	
基 41	陰イオン界面活性剤	発泡	0.2 以下	
基 42	ジェオスミン	かび臭物質	0.00001 以下	月 1 回以上 （産出する藻類が少ないときを除く）
基 43	2-メチルイソボルネオール		0.00001 以下	
基 44	非イオン界面活性剤	発泡	0.02 以下	3 ヶ月に 1 回以上
基 45	フェノール類	におい	0.005 以下	
基 46	有機物(全有機炭素[TOC]の量)	味覚	3 以下	月 1 回以上
基 47	ｐH値	基礎性状	5.8～8.6	
基 48	味		異常でないこと	
基 49	臭気		異常でないこと	
基 50	色度		5 度以下	
基 51	濁度		2 度以下	

（注１）色付き項目は委託検査、その他は自己検査。

表１－２　水質検査項目と検査頻度（水質基準項目）

水質基準項目			水　源	原　水	浄水池 出　口	企業団水 受水池	市内末端 給水栓
番号	項目	分類					
基 01	一般細菌	病原 生物	年１	月１	月１	月１	月１
基 02	大腸菌		年１	月１	月１	月１	月１
基 03	カドミウム及びその化合物	金属	年１	●月１	●月１	年４	年４
基 04	水銀及びその化合物		年１		年４	年４	
基 05	セレン及びその化合物		年１	●月１	●月１	年４	年４
基 06	鉛及びその化合物		年１	●月１	●月１	年４	年４
基 07	ヒ素及びその化合物		年１	●月１	●月１	年４	年４
基 08	六価クロム化合物		年１	●月１	●月１	年４	年４
基 09	亜硝酸態窒素	無機 物質	年１		年４	年４	
基 10	シアン化物イオン及び塩化シアン		年１				年４
基 11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		年１		年４	年４	
基 12	フッ素及びその化合物		年１		年４	年４	
基 13	ホウ素及びその化合物	金属	年１		年４	年４	
基 14	四塩化炭素	一 般 有 機 化 合 物	年１	年４	年４	年４	年４
基 15	1,4-ジオキサン		年１		年４	年４	
基 16	(ｼｽ.ﾄﾗﾝｽ)-1,2-ジクロロエチレン		年１	年４	年４	年４	年４
基 17	ジクロロメタン		年１	年４	年４	年４	年４
基 18	テトラクロロエチレン		年１	年４	年４	年４	年４
基 19	トリクロロエチレン		年１	年４	年４	年４	年４
基 20	ベンゼン		年１	年４	年４	年４	年４
基 21	塩素酸	消 毒 副 生 成 物	年１				年４
基 22	クロロ酢酸						年４
基 23	クロロホルム				年４	年４	年４
基 24	ジクロロ酢酸						年４
基 25	ジブロモクロロメタン				年４	年４	年４
基 26	臭素酸						年４
基 27	総トリハロメタン				年４	年４	年４
基 28	トリクロロ酢酸						年４
基 29	ブロモジクロロメタン				年４	年４	年４
基 30	ブロモホルム				年４	年４	年４
基 31	ホルムアルデヒド						年４
基 32	亜鉛及びその化合物	金属	年１	●月１	●月１	年４	年４
基 33	アルミニウム及びその化合物		年１	●月１	●月１	年４	年４

水質基準項目			水　源	原　水	浄水池 出　口	企業団水 受水池	市内末端 給水栓
番号	項目	分類					
基 34	鉄及びその化合物	金属	年１	●月１	●月１	年４	年４
基 35	銅及びその化合物		年１	●月１	●月１	年４	年４
基 36	ナトリウム及びその化合物	味覚	年１	●月１	●月１	年４	年４
基 37	マンガン及びその化合物	色	年１	●月１	●月１	年４	年４
基 38	塩化物イオン	味覚	年１	月１	月１	月１	月１
基 39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)		年１	●月１	●月１	年４	年４
基 40	蒸発残留物		年１	●月１	●月１	年４	年４
基 41	陰イオン界面活性剤	発泡	年１		年４	年４	
基 42	ジェオスミン	かび臭物質	（月１）				（月１）
基 43	2-メチルイソボルネオール		（月１）				（月１）
基 44	非イオン界面活性剤	発泡	年１		年４	年４	
基 45	フェノール類	におい	年１		年４	年４	
基 46	有機物(全有機炭素[TOC]の量)	味覚	年１				月１
基 47	ｐＨ値	基礎性状	年１	★平日１	★平日１	★平日１	月１
基 48	味				★平日１	★平日１	月１
基 49	臭気		年１	★平日１	★平日１	★平日１	月１
基 50	色度		年１	★平日１	★平日１	★平日１	月１
基 51	濁度		年１	★平日１	★平日１	★平日１	月１

（注１）●印については、法令ではおおむね３ヶ月に１回以上ですが、検査頻度を月１回に強化しているもの。

（注２）★印については、法令ではおおむね１ヶ月に１回以上ですが、検査頻度を平日１回に強化しているもの。

（注３）色付き項目は委託検査、その他は自己検査。

（注４）基 42、基 43 の検査は、かび臭発生時期のみ行うので（　）付きで表示しています。

表２－１　　水質検査項目（水質管理目標設定項目）

水質管理目標設定項目		目標値　(mg/L)
目 01	アンチモン及びその化合物	0.02 以下
目 02	ウラン及びその化合物	0.002 以下(暫定)
目 03	ニッケル及びその化合物	0.02 以下
目 04	削除	削除
目 05	1,2-ジクロロエタン	0.004 以下
目 06	削除	削除
目 07	削除	削除
目 08	トルエン	0.4 以下
目 09	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08 以下
目 10	亜塩素酸（注３）	0.6 以下
目 11	削除	削除
目 12	二酸化塩素（注３）	0.6 以下
目 13	ジクロロアセトニトリル	0.01 以下(暫定)
目 14	抱水クロラール	0.02 以下(暫定)
目 15	農薬類	1 以下★（注２）
目 16	残留塩素	1 以下
目 17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	10～100
目 18	マンガン及びその化合物	0.01 以下
目 19	遊離炭酸	20 以下
目 20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3 以下
目 21	メチル-t-ブチルエーテル(ＭＴＢＥ)	0.02 以下
目 22	過マンガン酸カリウム消費量	3 以下
目 23	臭気強度(ＴＯＮ)	3 以下
目 24	蒸発残留物	30～200
目 25	濁度	1 度以下
目 26	ｐＨ値	7.5 程度
目 27	腐食性(ランゲリア指数)	－1 程度以上とし、極力 0 に近づける
目 28	従属栄養細菌	2000 集落数以下/1mL（暫定）
目 29	1,1-ジクロロエチレン	0.1 以下
目 30	アルミニウム及びその化合物	0.1 以下
目 31	ﾍﾟﾙﾌﾙｵﾛｵｸﾀﾝｽﾙﾎﾝ酸(PFOS)及びﾍﾟﾙﾌﾙｵﾛｵｸﾀﾝ酸(PFOA)	0.00005 以下（暫定）

（注１）色付き項目は委託検査、その他は自己検査。（注２）★印は、検出農薬の検出値と目標値の比を算出し、その総和が１以下。（注３）目 10 亜塩素酸・目 12 二酸化塩素については、浄水処理において二酸化塩素を使用していないので検査は省略。

表２－２　　水質検査項目と検査頻度（水質管理目標設定項目）

水質管理目標設定項目		水　源	原　水	浄水池出口	企業団水受水池	市内末端給水栓
目 01	アンチモン及びその化合物	年１		年１	年１	
目 02	ウラン及びその化合物	年１		年１	年１	
目 03	ニッケル及びその化合物	年１		年１	年１	
目 04	削除					
目 05	1,2-ジクロロエタン	年１	年４	年４	年４	年４
目 06	削除					
目 07	削除					
目 08	トルエン	年１	年４	年４	年４	年４
目 09	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	年１		年１	年１	
目 10	亜塩素酸（注２）					
目 11	削除					
目 12	二酸化塩素（注２）					
目 13	ジクロロアセトニトリル	年１		年１	年１	
目 14	抱水クロラール	年１		年１	年１	
目 15	農薬類	年１		年１		
目 16	残留塩素			平日１	平日１	月１
目 17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	年１	月１	月１	年４	年４
目 18	マンガン及びその化合物	年１	月１	月１	年４	年４
目 19	遊離炭酸	年１	年４	年４	年４	年４
目 20	1,1,1-トリクロロエタン	年１	年４	年４	年４	年４
目 21	メチル-t-ブチルエーテル(ＭＴＢＥ)	年１		年１	年１	
目 22	過マンガン酸カリウム消費量	年１	月１	月１	年４	年４
目 23	臭気強度(ＴＯＮ)	年１	年４	年４	年４	年４
目 24	蒸発残留物	年１	月１	月１	年４	年４
目 25	濁度	年１	平日１	平日１	平日１	月１
目 26	ｐＨ値	年１	平日１	平日１	平日１	月１
目 27	腐食性(ランゲリア指数)	年１	年４	年４	年４	年４
目 28	従属栄養細菌	年１	年４	年４	年４	年４
目 29	1,1-ジクロロエチレン	年１	年４	年４	年４	年４
目 30	アルミニウム及びその化合物	年１	月１	月１	年４	年４
目 31	ﾍﾟﾙﾌﾙｵﾛｵｸﾀﾝｽﾙﾎﾝ酸(PFOS)及びﾍﾟﾙﾌﾙｵﾛｵｸﾀﾝ酸(PFOA)	年１		年１		

（注１）色付き項目は委託検査、その他は自己検査。

（注２）目 10 亜塩素酸・目 12 二酸化塩素については、浄水処理において二酸化塩素を使用していないので検査は省略。

表３－１　水質検査方法と自己検査・委託検査（水質基準項目）

水質基準項目			検査委託先	水質検査方法
番号	項目	分類		
基 01	一般細菌	病原生物	自己検査	標準寒天培地法
基 02	大腸菌		自己検査	特定酵素基質培地
基 03	カドミウム及びその化合物	金属	自己検査	誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析
基 04	水銀及びその化合物		共同検査	還元気化－原子吸光光度法
基 05	セレン及びその化合物		自己検査	誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析
基 06	鉛及びその化合物		自己検査	誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析
基 07	ヒ素及びその化合物		自己検査	誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析
基 08	六価クロム化合物		自己検査	誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析
基 09	亜硝酸態窒素	無機物質	共同検査	イオンクロマトグラフによる一斉分析
基 10	シアン化物イオン及び塩化シアン		共同検査	ｲｵﾝｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-ﾎﾟｽﾄｶﾗﾑ-吸光光度法
基 11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		共同検査	イオンクロマトグラフによる一斉分析
基 12	フッ素及びその化合物		共同検査	イオンクロマトグラフによる一斉分析
基 13	ホウ素及びその化合物	金属	共同検査	誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析
基 14	四塩化炭素	一般有機化合物	自己検査	HS-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析
基 15	1,4-ジオキサン		共同検査	ﾊﾟｰｼﾞﾄﾗｯﾌﾟ-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析
基 16	(ｼｽ.ﾄﾗﾝｽ)-1,2-ジクロロエチレン		自己検査	HS-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析
基 17	ジクロロメタン		自己検査	HS-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析
基 18	テトラクロロエチレン		自己検査	HS-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析
基 19	トリクロロエチレン		自己検査	HS-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析
基 20	ベンゼン		自己検査	HS-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析
基 21	塩素酸	消毒副生成物	共同検査	イオンクロマトグラフによる一斉分析
基 22	クロロ酢酸		共同検査	LC/MS/MS 法
基 23	クロロホルム		自己検査	HS-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析
基 24	ジクロロ酢酸		共同検査	LC/MS/MS 法
基 25	ジブロモクロロメタン		自己検査	HS-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析
基 26	臭素酸		共同検査	ｲｵﾝｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-ﾎﾟｽﾄｶﾗﾑ-吸光光度法
基 27	総トリハロメタン		自己検査	HS-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析
基 28	トリクロロ酢酸		共同検査	LC/MS/MS 法
基 29	ブロモジクロロメタン		自己検査	HS-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析
基 30	ブロモホルム		自己検査	HS-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析
基 31	ホルムアルデヒド		共同検査	溶媒抽出-誘導体化-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析法
基 32	亜鉛及びその化合物	金属	自己検査	誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析
基 33	アルミニウム及びその化合物		自己検査	誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析

水質基準項目			検査委託先	水質検査方法
番号	項目	分類		
基 34	鉄及びその化合物	金属	自己検査	誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析
基 35	銅及びその化合物		自己検査	誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析
基 36	ナトリウム及びその化合物	味覚	自己検査	誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析
基 37	マンガン及びその化合物	色	自己検査	誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析
基 38	塩化物イオン	味覚	自己検査	滴定法
基 39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)		自己検査	滴定法
基 40	蒸発残留物		自己検査	重量法
基 41	陰イオン界面活性剤	発泡	共同検査	固相抽出－高速液体クロマトグラフ法
基 42	ジェオスミン	かび臭物質	共同検査および大阪府保健所	ﾊﾟｰｼﾞﾄﾗｯﾌﾟ-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析法
基 43	2-メチルイソボルネオール		共同検査および大阪府保健所	ﾊﾟｰｼﾞﾄﾗｯﾌﾟ-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析法
基 44	非イオン界面活性剤	発泡	共同検査	固相抽出－高速液体クロマトグラフ法
基 45	フェノール類	におい	共同検査	固相抽出-誘導体化-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析法
基 46	有機物(全有機炭素[TOC]の量)	味覚	共同検査および大阪府保健所	燃焼酸化法及び全有機炭素計測定法
基 47	ｐＨ値	基礎性状	自己検査	ガラス電極法
基 48	味		自己検査	官能法
基 49	臭気		自己検査	官能法
基 50	色度		自己検査	透過光測定法
基 51	濁度		自己検査	積分球式光電光度法

（注１）色付き項目は委託検査、その他は自己検査。

（注２）ＨＳはヘッドスペースの略

表３－２　　水質検査方法と自己検査・委託検査（水質管理目標設定項目）

水質管理目標設定項目		検査委託先	水質検査方法
目 01	アンチモン及びその化合物	共同検査	誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析
目 02	ウラン及びその化合物	共同検査	誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析
目 03	ニッケル及びその化合物	共同検査	誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析
目 04	削除		
目 05	1,2-ジクロロエタン	自己検査	HS-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析
目 06	削除		
目 07	削除		
目 08	トルエン	自己検査	HS-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析
目 09	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	共同検査	溶媒抽出-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析法
目 10	亜塩素酸	検査は省略	浄水処理において二酸化塩素を使用していないため。
目 11	削除		
目 12	二酸化塩素	検査は省略	浄水処理において二酸化塩素を使用していないため。
目 13	ジクロロアセトニトリル	共同検査	溶媒抽出-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析
目 14	抱水クロラール	共同検査	溶媒抽出-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析
目 15	農薬類	大阪健康安全基盤研究所	液体ｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析法ほか
目 16	残留塩素	自己検査	ジエチル―ｐ―フェニレンジアミン法ほか
目 17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	自己検査	滴定法
目 18	マンガン及びその化合物	自己検査	誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析
目 19	遊離炭酸	自己検査	滴定法
目 20	1,1,1-トリクロロエタン	自己検査	HS-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析
目 21	メチル-t-ブチルエーテル(ＭＴＢＥ)	共同検査	ﾊﾟｰｼﾞﾄﾗｯﾌﾟ-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析
目 22	過マンガン酸カリウム消費量	自己検査	滴定法
目 23	臭気強度(ＴＯＮ)	自己検査	官能法
目 24	蒸発残留物	自己検査	重量法
目 25	濁度	自己検査	積分球式光電光度法
目 26	ｐＨ値	自己検査	ガラス電極法
目 27	腐食性(ランゲリア指数)	自己検査	計算法
目 28	従属栄養細菌	自己検査	R2A 寒天培地法
目 29	1,1-ジクロロエチレン	自己検査	HS-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析
目 30	アルミニウム及びその化合物	自己検査	誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析
目 31	ﾍﾟﾙﾌﾙｵﾛｵｸﾀﾝｽﾙﾎﾝ酸(PFOS)及びﾍﾟﾙﾌﾙｵﾛｵｸﾀﾝ酸(PFOA)	共同検査	固相抽出-LC/MS/MS 法 直接注入-LC-MS/MS 法

（注１）色付き項目は委託検査、その他は自己検査。

（注２）ＨＳはヘッドスペースの略